

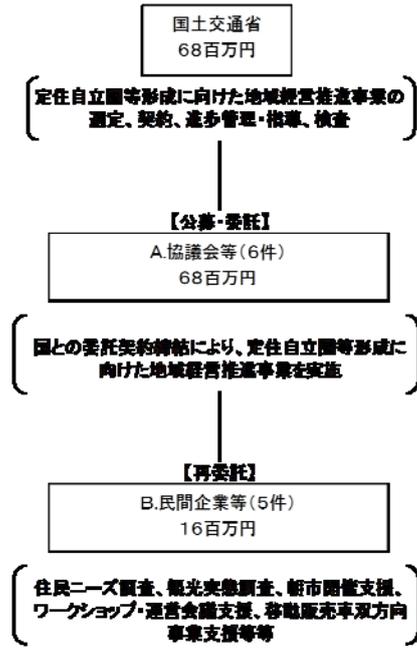
平成23年行政事業レビューシート

(国土交通省)

事業名	定住自立圏等形成に向けた地域経営推進事業		担当部局庁	国土政策局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	H21/H22		担当課室	広域地方政策課		課長 佐竹 洋一	
会計区分	一般会計		施策名	40 総合的な国土形成を推進する			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	-			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	本事業は、国が推進している定住自立圏の形成に取り組む市町村等から、①多様な分野を横断した連携により、周辺市町村等の中心集落に日常生活機能の集約化することや②複数市町村(県境をまたぐ場合も含む)広域的な連携により地域を活性化をすることにより、国土形成計画で目標としている自立的な地域づくりを推進することを目的とする。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	本事業は、事業主体(市町村)から下記のテーマについて実証事業として実施する企画提案を公募。応募された提案の中から外部有識者委員会の審査を踏まえて採択箇所を選定。 【テーマ】 ①多様な分野を横断した連携による日常生活機能の集約(2団体) ②広域的な連携による地域活性化(4団体) 上記の事業を実施し、地域社会への効果や地域の社会資本の利用状況の変化等を検証し、政策的課題を抽出。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求
		補正予算		120	105	-	-
		繰越し等		0	0	-	-
		計		120	105	-	-
	執行額		86	68			
	執行率(%)		71.70%	64.90%			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値(年度)
	本事業は、地域を活性化することにより、国土形成計画で目標としている自立的な地域づくりを推進することを目的としており、定量的な成果目標を定めて実施するという性質のものではない。		成果実績	-	-	-	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	本事業で、21年度、22年度で15箇所事業を実施し、15地域で地域の活性化に貢献した。		活動実績(当初見込み)	箇所	-	9	6
単位当たりコスト	10,279(千円/箇所数)		算出根拠	(86,021千円+68,164千円) / (9箇所+6箇所) = 10,279千円			
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由			
	計	-	-				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<ul style="list-style-type: none"> ・事業実施方針について、外部有識者委員会の検討をふまえて設定。 ・応募案件について、上記委員会の審査をふまえて選定。 ・事業実施現場の状況把握は、事業実施期間において、本省担当者が事業主体の業務管理者等から実施状況の報告等を受けた。また、契約期間終了後に本省職員が検査員として事業目的に合致したものとなっているかを完了検査により確認している。 ・業務の主たる部分に係る再委託については禁止されているところであるが、主たる部分以外の再委託については、軽微なものを除き、再委託承諾申請書を提出させ、支出先及び使途を把握している。 <p>なお、当該調査により得られたデータ等の成果は、国土形成計画で目標としている自立的な地域づくりを推進を図る上で国の役割のあり方等の検討に活用している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本事業は、昨年度の予算監視・効率化チームの所見において「事業の廃止」の判定を受けており、平成22年度限りの予算となっている。 		
予算監視・効率化チームの所見			
廃止 ⑧	<p>昨年度の行政事業レビューで廃止。事業は廃止するが、成果の有効活用を図る。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

※平成22年度実績を記入



資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する)(単
位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者について
 記載する。費目と使途の双方
 で実情が分かるように記載)

A.広島県江田島市			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
謝金	講師等謝金	1			
旅費	旅費	0.7			
その他	消耗品費、印刷製本費等	9			
再委託		4			
計		14	計		0
B.パシフィックコンサルタンツ(株)			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
役務費	住民ニーズ調査支援等	7			
計		7	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	広島県江田島市	海と島を活かした観光の充実・強化調査	15	随意契約	
2	但馬地域等安心安全の地域づくり推進協議会	広域救急医療体制の充実による定住促進事業	14	随意契約	
3	防災に強い地域づくり推進協議会	防災に強い地域づくり実践事業	14	随意契約	
4	津市白山・美杉地域経営推進協議会	湯けむりコミュニティ拠点づくり事業	13	随意契約	
5	秩父市山間地域振興対策協議会	山間地域出張商店街実証実験、住民意向調査	8	随意契約	
6	福島県三島町	奥会津における拠点形成による地域産業自立・持続化推進事業	5	随意契約	
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	パンフィックコンサルタンツ(株)	住民ニーズ調査支援等	7	随意契約	
2	特定非営利活動法人 中 国・地域づくりハウス	観光実態調査等	4	随意契約	
3	(株)エコシップ二十一	朝市開催支援等	3	随意契約	
4	ランドブレイン(株)	ワークショップ・運営会議支援	2	随意契約	
5	空き缶でもうけてもええ会	移動販売車双方向事業支援等	1	随意契約	
6					
7					
8					
9					
10					